

15万部
突破!

愛され続けて発刊から16年



どんなかんじかなあ

文・中山 千夏 / 絵・和田 誠

ともだちの まりちゃんは めがみえない。

それで かんがえたんだ。

みえないって どんなかんじかなあって。

●読者の声より

普通の絵本とは違います。読み終わった後、色々な多くのことを考えさせられる絵本。私は健常者であり、両親も健在です。視覚障害、聴覚障害 そして、孤児。この本には障害を持つ子ども、親を持たない子どもが出てきます。そんな子どもを「かわいそう」としか思うことが出来なかった私に、まったく逆の視点を気づかせてくれました。

そして、想像を絶する最後に言葉を失いました・・・

など感動の声多数!

2023年にかけて、和田誠の回顧展が続々開催予定。

現在開催中の東京も連日好評です。

没後初となる回顧展となる「和田誠展」が東京オペラシティ アートギャラリー で12/19まで開催中。83年の生涯で制作した多彩な作品を紹介します。

今後の「和田誠展」の予定↓

2022春 熊本市現代美術館

2022夏 新潟（調整中）

2022冬 冬北九州市立美術館分館

2023秋 愛知



貴店番線印 自由国民社	注文 冊	<div style="text-align: center;"> <h2>どんなかんじかなあ</h2> <p>文・中山 千夏 / 絵・和田 誠</p> <p>本体1500円 B5変型 32頁 978-4-426-87506-0</p> </div>
--------------------------------	-------------------------	---